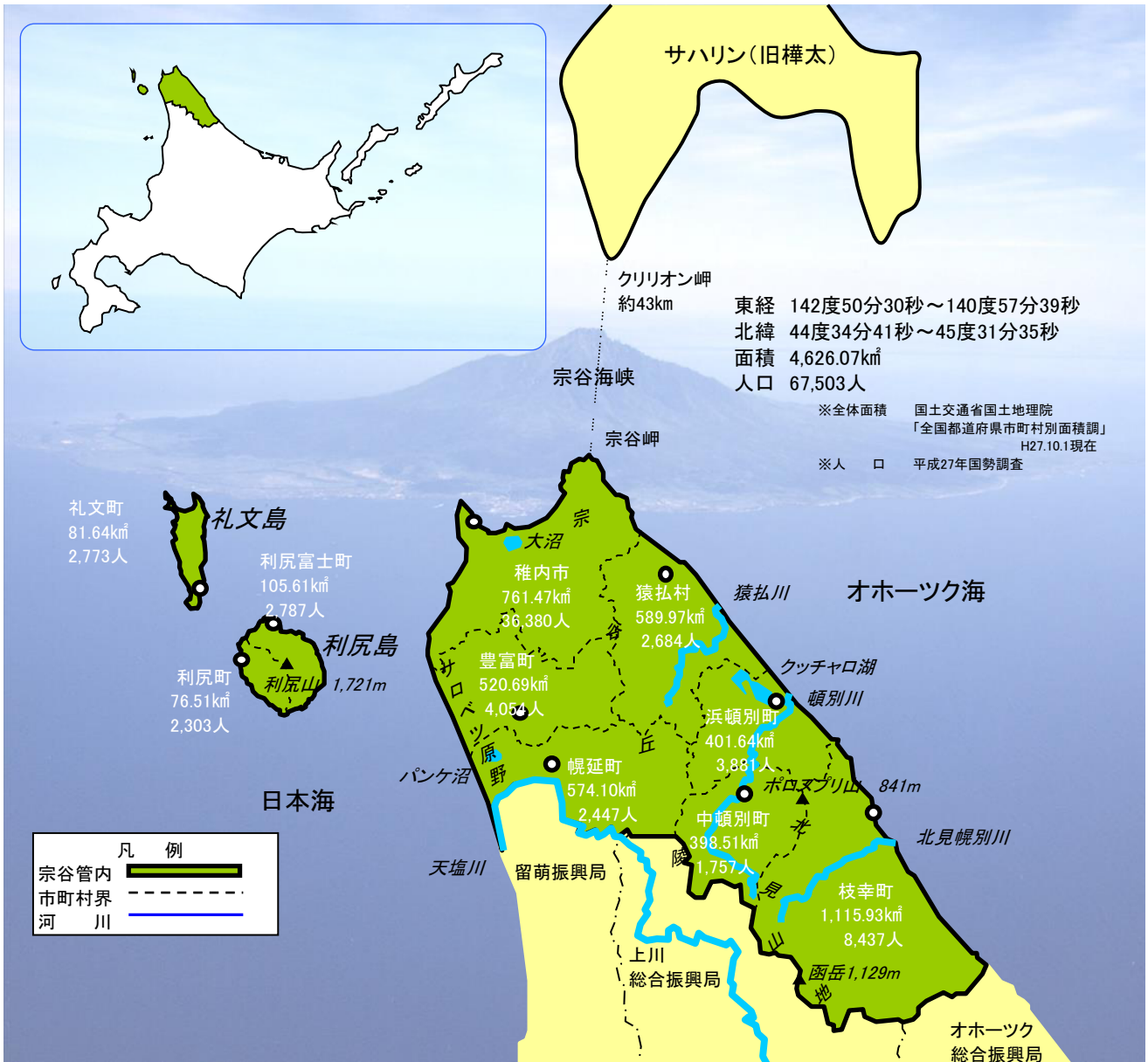


地 勢



地 勢

宗谷総合振興局管内は、北海道の北部にあり、利尻島・礼文島を含めた1市8町1村からなります。西を日本海、東をオホーツク海に面し、北は宗谷海峡を経てサハリンを望みます。南は天塩川により留萌管内と、宗谷丘陵・北見山地を境に上川管内と、南東は管内最北端の宗谷岬からオホーツク海沿岸を約130km南下したところでオホーツク管内に接します。

広さは東西約148km、南北約100kmにおよび、面積4,626.07km²は全道の約5.5%を占め、京都府(4,612.19km²)にほぼ匹敵します。

管内北部は、宗谷丘陵を中央に、西部には広大なサロベツ原野、東部にはクッチャロ湖を有する頓別平野が広がります。管内南部は山岳地が広く分布し、河川周辺のみで形成される平坦地がオホーツク海まで続いています。また、利尻島は利尻山(海拔1,721m)を中心としたほぼ円形の島で、礼文島は南北に細長い丘陵状の島です。